

平成19年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	水晶山景観整備事業
事業主体 (連絡先)	水晶山観光開発推進同盟会 会長 松村 定利
事業区分	環境保全、景観形成に関する事業
事業タイプ	ハード事業
総事業費	438,000円 (うち支援金: 290,000円)

事業内容

水晶山は標高798mで、周辺では標高が一番高く地域のシンボルの山として親しまれているが、伊那谷周辺や南アルプスの眺望が雑木林で遮断されているため除・間伐などの森林整備を行い眺めを良くする。

藤を植栽し藤棚を設置し春は花を楽しみ、暑い時期は日除けの場所とする。

南アルプスの3000m級の山々の展望説明板を設置。既存、休憩小屋の整備とトイレを新設する。



自己評価 (事業実施率) 【A】

事業効果

自然公園として整備し、森林にふれあう場所として、地域交流事業や地域の憩いの場とする。

生涯学習の場所として、小中学生の体験の森とする。

【目標・ねらい】

- 水晶山山頂付近の景観保全
- 山頂の既存施設の整備
- 案内板の設置等
- 新たな観光創出を図る

自己評価 (目標達成率) 【B】

今後の取り組み

山頂付近は元気づくり支援金事業による、森林整備が進み眺望はかなり良くなったが、未着手の部分があり、引き続き整備を検討したい。

伊那谷道中が麓にあり、集客を図るため伊那谷道中と結ぶ遊歩道の設置を検討する。

※自己評価欄は「A」90%以上「B」70~89%「C」50~69%「D」49%以下で示すこと。